

母子家庭等就業支援講習会

訪問介護員（ホームヘルパー）養成研修2級課程講座

- ・期 間 平成23年7月22日～8月30日
- ・場 所 母子福祉センター・介護施設等
- ・受講者 13名
- ・修了者 13名
- ・今年度は13名が受講し13名が修了されました。
新たな気持ちで頑張っておられます。



受講者の感想（S. D）

介護は自立支援で、その人のできる能力を引き出し、その人に合った自立した生活ができるよう支援する仕事だと学びました。

その人のことを十分に理解し知っておく必要があり、それには、コミュニケーションをしっかりとって接することの重要性を理解しました。

何も知らず経験もない私が、21日間の受講で少しかけ介護がどんなものかわかったような気がします。奥が深く、やりがいのある仕事だと思いました。



親と子のふれあい研修会

平成23年度子育てフェスタひまわり事業

日 時 平成23年11月13日(日) 13:00～15:30 場 所 佐賀県母子福祉センター 3階ホール

メニュー

- スーパー竹トンボ
- 折り紙
- クリスマスリース
- エコバッグ
- ペンシルバルーン
- お作法&茶道入門
- メタリックヤーンブローチ
- ※その他バザーもありました。



※親と子の笑顔あふれる楽しいひと時でした。

※参加者のコメント

- ・竹トンボは削るのが難しかったけど、楽しかった。電子レンジでまげれるなんてすごかった。(11歳)
- ・竹トンボに参加させて頂きましたが童心に戻ったようで楽しかったです。(60歳代)
- ・ペンシルバルーンは子どもも楽しそうでしたが、親も楽しめました。(笑) (20歳代)
- ・お隣さんとの会話がはずみ時間のたつのが早かった。楽しかったです。(60歳代)
- ・無料で参加でき、とても楽しかったです。次回も宜しくお願いします。(20歳代)

就労の為のパソコン入門講座

佐賀県地域福祉振興基金助成事業

- ・期 間 平成24年1月14日～2月18日
- ・場 所 佐賀県母子福祉センター
- ・受講者 18名

- ・講習内容 (1) パソコンの基本操作
- (2) ワードの操作
- (3) エクセルの操作
- (4) インターネットの操作

・受講者のコメント

- ・難しかったけど、いろいろな機能を勉強出来て良かったです。就職につなげられるように、練習を続けたいと思います。
- ・とても丁寧にわかりやすく教えていただき、大変勉強になりました。これを生かし、さらに挑戦したいと思います。



ひまわり トーク&トーク

平成23年度アバンセ県民グループ企画支援事業

日 時 平成24年2月5日(日) 10:00～14:30 場 所 佐賀県母子福祉センター 3階ホール

テーマ 「守ろう。子どものネットトラブル」

趣旨 インターネットや携帯電話は、非常に便利なもので日々機能が進化しています。正しく利用すれば、私たちの生活を豊かにしてくれますが、使い方を誤ったり、便利さの陰に隠れている魔物に気付かなかつたりすれば、生活や生命さえも破壊されかねません。これらのネットトラブルは大人より子どもの方がはまりやすく、指導する母親(父親)の側にもネットトラブルに関する正しい知識や練習が必要です。



- 情報モラル啓発劇 ・学校裏サイト編 ・無料携帯ゲーム編
- ・違法ダウンロード編 ・架空請求サイト編

○講 演 「子どもたちのネット環境を守るために」
—今、保護者としてやるべきこと—

講 師…特定非営利活動法人 ITサポートさが 理事 陣内 誠 氏

○ワークショップ 助言者…Kodomo2.0プロジェクトメンバー

～ひとり親家庭等のネットトラブルの対処法について話し合いました。



※無料ゲームや音楽無料配信サイトへのアクセスからトラブルが発生したという内容で、会場から笑いあふれる一方で、「こわい」「子どもと話し合いたい」との声も漏れていた。

保育サポーター（家庭生活支援員）養成研修

- ・ 期 間 平成24年2月12日～3月11日 27時間・5日間（日曜4日、月曜1日）
- ・ 場 所 佐賀県母子福祉センター、保育所（実習）
- ・ 受講者 17名（継続受講を含む）
今年度は10名が修了されました。

修了された受講生には家庭生活支援員として登録をしていただき、ひとり親家庭の日常生活支援（子育て支援）をお願いすることになります。

なお修了されなかった方は、来年度も継続して受講できます。



無料法律相談

弁護士による無料法律相談を行っています。
家庭紛争、遺産相続、養育費等の問題について
専門的見地からアドバイスが受けられます。

相談日

毎月第4木曜日 13:00～15:00
※事前に予約をお願いします。

〒840-0804 佐賀市神野東2丁目6番10号
(佐賀駅北館2階)

TEL 0952-97-9767

FAX 0952-31-8064

○開館時間 火曜日～日曜日

午前10時～午後7時

(施設貸出時間 午前9時～午後9時)

○休館日 月曜日、年末年始

(月曜日が祝日のときは、その翌日)



©JR佐賀駅北口から徒歩5分

ご利用ください

ひとり親家庭等の日常生活支援をしています



母子家庭、父子家庭、寡婦の方が一時的に保育や家事、介護の援助が必要な時、家庭生活支援員が、身の回りのお世話や保育を行います。

依頼者の自宅はもちろんのこと、家庭生活支援員の自宅や講習会の会場などで子どもを預かるサービスもあります。

病気をはじめ、緊急な要請が多いのですが、応じられる家庭生活支援員が不足しています。

母子家庭の母、寡婦の方で、ヘルパー、保育士、看護師の資格をお持ちの方は家庭生活支援員の資格がありますので、ぜひ登録をお願いします。

また、佐賀県母子福祉センターで実施している保育サポーター養成研修講座を修了すれば、登録できます。

支援員の登録・保育サポーターの受講をおまちしています。



武雄市

「スポーツの集い」(10月30日)

市の体協より講師を迎え、ペタンクと手遊びなど身体を動かし、大いに笑い、楽しい1日でした。



小城市

「講演」くらしのご用心(9月11日)

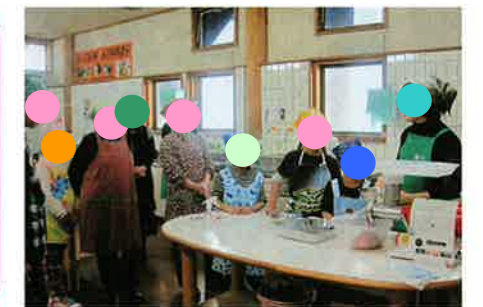
東島消費者グループ会長を講師に迎え、近年増えている悪質商法や消費者トラブル等の相談方法やクーリングオフの仕方等を詳しく教えていただき、参加して良かったとの感想でした。



嬉野市

「親子お楽しみ研修会」(1月15日)

親と子で一生懸命ウイナー作りに励むほほえましい姿、親子一体となり、明るく元気な子ども達に育ててほしい気持ちで一杯です。



西松浦地区

「エコバッグ作り、健康リフレッシュ体操」(1月21日)

新聞で何が出来るのだろうと思っていたそうで出来たら本当に喜んで、また作るといわれた。体操も頑張って手足を動かして、ゆっくりリフレッシュして楽しい時間でした。



杵島地区

「母子家庭の栄養と健康講座」(8月26日)

講師を迎え、栄養と健康・育児とつつけについて話を聞き、調理実習を行う。

日頃の間に関わって、わがままな食生活を反省し、シングルの勝手を反省した。



地区母子連の活動

佐賀市

「一日ファミリーデー」(9月4日)

スケジュール満載で時間が足りなかった。
動物とのふれあい体験は、子どもたちにとって、とても興味深く帰りのバスの中でも興奮して話していた。



唐津市

「ふるさと発見」(1月21日) ~北波多地区を知ろう~

唐津焼の手法を体験、真剣に親子で絵付け、窯出日が楽しみ。食品工場も見学し、会員・賛助会員の交流も深まりました。

鳥栖市

「遺産相続と遺言書の書き方」(12月10日)

司法書士を講師に迎え、実例をあげての説明でした。皆さん一様に大変ためになり、いい話だったと好評でした。



多久市

「多久市母子寡婦福祉研修大会」(5月8日)

団体組織の低迷といえる会員の減少、寡婦の高齢化、若年母子家庭加入の低調等これらの難しい課題に対して、皆で声を出し合い前へ進むよう意義深い大会でした。



伊万里市

「ひとり親と子・寡婦と孫とのふれあい料理教室」(12月17日)

おせち料理の中から応用できる献立を配慮していただき皆喜んでいました。子どもたちも家でお母さんと一緒に作ると言って献立表を大事に持ち帰っていました。



平成23年度 賛助会員

ひとり親家庭福祉事業にご賛同いただきましてありがとうございました。

佐賀市

山下史真子
成富偉穂美

藤井 直次
溝部 典子
末竹 勝子

古賀 奎子
綿島久美子
石橋 敏伸
石丸 博
山崎 鉄好
吉原 武藤

唐津市

国際ソロプチミスト唐津
吉岡美佐子
深川ひろみ
谷口 繁美
川崎 成子
松岡サヨ子

武雄市

樋渡 郁子
藤瀬由紀子
緒方 嘉子
山口 良広
吉川 里巳
竹内 アサ

鹿島市

中村 幸江

ともだち100人できるかな? …新入学児童へのランドセル贈呈…

- ・期 日 平成24年1月28日(土)・2月12日(日)
- ・場 所 佐賀県母子福祉センター
- ・児童名

4名



大阪かばん協会さまのご理解とご厚意によりランドセルを提供いただき、今年度は4人の新1年生にランドセルを贈呈することができました。

後日事務局に届いたお礼の手紙には、ピカピカのランドセルを背負った子どもとびきりの笑顔の写真も添えられていました。

※「息子の喜びを見て、自分の小さい時を思い出しました。大人になってもこの思い出は胸にきざまれることなのでしょう。六年間大切にに使わせていただきます。」



「亡き母の遺影の前に頂いたランドセルをあげ、親子で入学式を心待ちにしています。子どもの成長ぶりを嬉しく思うと同時に、今回お声掛けをしてくださった母連に心から感謝しています。」

「祖父母も既に他界していて、母と子二人っきりの生活です。仕事をしているので娘には淋しい思いをさせたこともあります。元気いっばいの明るい子どもに成長してくれています。今まで支えられてきた数々のご恩を少しずつお返ししながら娘ともども頑張って力強く生きていきます。」

~~保護者の手紙から抜粋~~

夢や目標を持ち、未知の可能性を秘めている子どもたちに、心からエールをおくります。

『新入学おめでとうございます。』

平成23年度事業実施報告

財団法人 佐賀県母子寡婦福祉連合会

月	日	曜	行事内容	場所
4	21~22	木・金	第58回九州地区母子寡婦研修大会 第1回運営委員会	鹿児島市
	27	水	第1回理事会 第1回市地区会長会	母子福祉センター
5	14	土	全国母子寡婦福祉団体協議会 第1回理事会・評議員会	東京都
	15	日	母子家庭等生活支援講習会	母子福祉センター
6	4	土	第1回九州ブロック母子部長会議	宮崎市
	9	木	第2回市地区会長会	母子福祉センター
	12	日	第1回市地区母子部長会	母子福祉センター
7	7~8	木・金	第58回九州地区母子寡婦研修大会 第2回運営委員会	鹿児島市
	10	日	平成23年度佐賀県母子寡婦福祉研修大会	玄海町
	21	木	母子福祉センター運営委員会	母子福祉センター
	7/22~8/30		訪問介護員養成研修2級課程講座	母子福祉センター等
8	4	木	第3回市地区会長会	母子福祉センター
	21	日	第2回市地区母子部長会	母子福祉センター
9	15	木	第4回市地区会長会	母子福祉センター
10	2~3	日・月	平成23年度 全国母子寡婦福祉研修大会	三重県
	12	水	第1回臨時理事会(拡大)	母子福祉センター
	14	金	第58回九州地区母子寡婦研修大会 第3回運営委員会	鹿児島市
	15~16	土・日	第58回九州地区母子寡婦研修大会	鹿児島市
	15	土	第2回九州ブロック母子部長会議	鹿児島市
	27	木	第2回臨時理事会 評議員選定委員会	母子福祉センター
11	6	日	第3回市地区母子部長会	母子福祉センター
	13	日	子育てフェスタひまわり事業(親と子のふれあい研修会)	母子福祉センター
12	7	水	第3回臨時理事会 第5回市地区会長会	母子福祉センター
	11	水	第4回臨時理事会(拡大)	母子福祉センター
1	22	日	第4回市地区母子部長会	母子福祉センター
	1/14~2/18		地域福祉振興基金助成事業(パソコン入門講座)	母子福祉センター
2	5	日	アバンセ県民グループ企画支援事業(ひまわりトーク&トーク)	母子福祉センター
	2/12~3/11		保育サポーター(家庭生活支援員)養成研修	母子福祉センター等
3	10	土	全国母子寡婦福祉団体協議会 第2回理事会・評議員会	東京都
	11	日	全国母子寡婦指導者研修会	東京都
	16	金	第5回臨時理事会	母子福祉センター
	27	火	第2回理事会 第6回市地区会長会	母子福祉センター

平成24年度主な行事予定

6月9日(土)	九州地区母子部長会(佐賀市)	2月~3月	保育サポーター養成研修
7月8日(日)	平成24年度佐賀県母子寡婦福祉研修大会(武雄市)	2月	ひまわりトーク&トーク
7月~8月	訪問介護員養成研修2級課程講座		
9月29日(土)・30日(日)	九州地区母子寡婦福祉研修大会(熊本市)		
10月21日(日)・22日(月)	全国母子寡婦福祉研修大会(山口市)		
11月	親と子のふれあい研修会		
11月~12月	パソコン入門講座		



この広報は、赤い羽根共同募金の配分金及び地域福祉振興基金の助成金で発行しています。

さが母連ニュース

2012.3.15発行
 (財)佐賀県母子寡婦福祉連合会
 理事長 吉村 マサ子
 〒840-0804
 佐賀市神野東2丁目6-10
 佐賀県駅北館2F
 TEL 0952(97)9767 FAX 0952(31)8064
 s.g.yuri@aioros.ocn.ne.jp
 http://www3.ocn.ne.jp/~yuri-s/

VOL.18

平成23年度 佐賀県母子寡婦福祉研修大会

大会テーマ 「つなごう人の輪、広げよう地域の輪」
 ~目指そう!自立、活かそう支援策~



講演「宙と宇と」
 講師 玄海町教育長
 小柳 勉氏

平成23年度佐賀県母子寡婦福祉研修大会を、7月10日(日)唐津・玄海地区担当で玄海町町民会館において開催しました。ひとり親家庭等600名の参加のもと、来賓に平子佐賀県健康福祉本部長、保利衆議院議員等県選出国會議員、県議會議員等のご臨席を賜り、暖かい支援のお言葉をいただき、何よりの励みとなりました。

近年本県でも、母子、父子ともひとり親家庭の増加傾向にあり、第2次県ひとり親家庭自立促進計画では更に相談機能の強化と情報提供の充実を図ることが加えられ、ひとり親家庭の福祉の増進が図られています。

東日本大震災で経済情勢が悪くなり、ひとり親家庭の自立、就労面に大きく影響しています。このような中で、県内のひとり親家庭及び寡婦を支援する福祉関係者が一堂に集い、諸課題について研究討議をし、母子寡婦福祉の更なる充実を図ることを目的に本大会を開催しました。

講演は、玄海町教育長の小柳勉氏から「宙と宇と」という演題で、スロヴェニア・中国で過ごした経験からのお話がありました。

次に、パネル討議があり、佐賀市の宮添有里さん、唐津市の石井君子さん、武雄市の山口みほかさん、中山母子自立支援プログラム策定員がそれぞれの体験等から意見発表・報告を行い、会場の皆さんと意見交換をしました。助言者は佐賀県健康福祉本部母子保健福祉課 川久保課長、吉村理事長でした。

その後、申し合わせ・決議を全員一致で採択し、次期開催地、武雄市岡ハルエ会長の閉会の言葉で、無事盛会裡に終了しました。

(24年度は武雄市・杵島郡担当で7月8日武雄市文化会館で開催)

